

SSKP

発行
全国脊髄損傷者連合会
神奈川県支部
〒246-0006 横浜市瀬谷区上瀬谷町26-28
電話 045-922-6324

編集人
山崎 昇

ホームページ <http://www.maxhi-ho.ne.jp/yawaragi/>
メールアドレス yawaragi@max.hi-ho.ne.jp



ピアサポートモデル事業への取り組み等を採択した支部総会

全脊連第7回総会 3

千葉県大会報告（6月14日～16日）

神奈川県支部長 山崎 昇

『マル障』制度は維持される 4～7

事業見直しに関するアンケート調査結果

支部総会報告 事務局長 妻屋 明

健 康 講 座

講義・実技実習 8～9

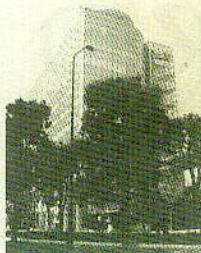
健康運動指導師 高垣 勝勲

利用者の視点に立ったバリアフリー調査に参加

横浜協会 鈴木 滋美

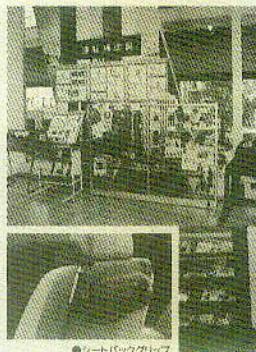
お知らせ・会員動向 10～11

神奈川トヨタ 暮らし方上手をお手伝い 福祉・介護カーショップ



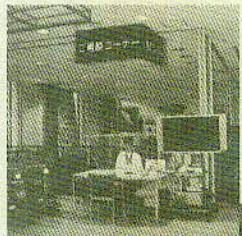
乗る人、乗り方、いろいろあります。
たのしいクルマ、いろいろ作ります。

神奈川トヨタ取扱いの福祉車輛【ウェルキャブ】のワイドバリエーションはもちろん、現在お乗りの車もメーカーを問わず、お客様のご要望にあわせて改良いたします。



介護・自立がテーマの高機能商品、
ご提案します。

たとえば段差昇降機や電動クルマ椅子など、
介護をする方にもされる方にも、便利で高機能
な商品を集めました。



いろいろな公的補助、
アドバイスやご提案します。

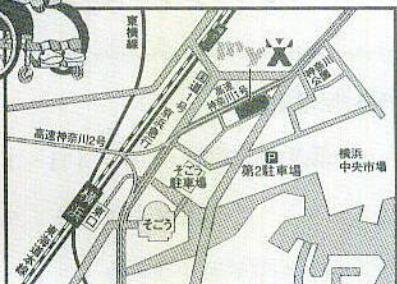
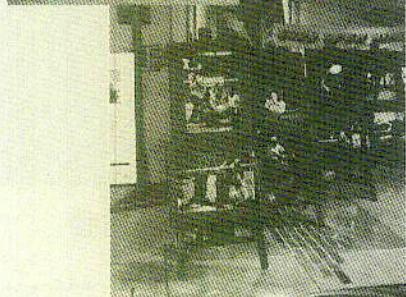
福祉車輛のお求めや改良に際し、国や地方自治体
では各種貸しきり・助成制度や優遇税制制度を
用意しています。助成条件のご案内はもちろん、
申し込み方法などお客様と一緒に考えて参ります。

自分らしく日々を暮らすご相談、なんなりと。

スタッフは福祉車輛改造のスペシャリストを始め、日本
チェアスキー協会会長・元日本障害者スポーツ協会理事
伊佐幸弘氏など、強力スタッフ陣がお待ちしています。

レジャー＆スポーツの楽しみ方、
ご提案します。

グッドオープニアーズ・マイクスと連携、
初心者から楽しめるスポーツ＆レジャーを
ご紹介。バスケットボールやチェアスキーは
当ショップのおすすめメニューです。



PRIUS
ウェルキャブ
新登場



Photo: プリウスS 助手席回転スライドシート車
“Bタイプ”(革いすはオプション)

横浜市神奈川区栄町7-1 マイクスピル2F TEL: 045(459)2112
営業時間 / 10:00~20:00 www.kanagawatoyota.com



TOYOTA

神奈川トヨタ

(社) 全脊連第7回総会千葉県大会報告

(六月十四日～十六日)

神奈川県支部長

山崎 昇

社団法人となって、7回目の総会が、千葉県で開催されました。前回の東京大会と二年にわたり関東での開催となり、われわれにとって、移動には楽でしたが、東北内陸地震が発生した東北支部の皆さんは、大変苦労して参加されていました。

十四日、例年どおり総会前日には、代表者会議が13時より開催され、総会、シンポジウムの日程、確認事項、理事長の基調報告、1号議案から5号議案までの報告があり、総会当日の限られた時間内の議案審議が、スムーズに進行するための事前会議が行われました。

十五日総会当日。10時より開会式、10時45分からシンポジウムが始まり「障害のある人も共に暮らしやすいまちづくりを目指すには」と題して実施いたしました。各支

講師、パネリストには、堂本暁子千葉県知事、野沢和弘毎日新聞社夕刊編集部長、吉永勝訓千葉県リハビリテーションセンター長、妻屋明社団法人全国脊髄損傷者連会理事長の四名が出席されました。

全国初の障害者差別をなくすための条例が千葉県で施行されました。この条例施行により、今後千葉県の福祉がどう変わろうとしているのかを各自があつく語られていました。

午後1時30分より、総会議事が行われ、1号議案から5号議案まで承認されました。5号議案では、質疑応答、定款の補足改訂について、論議されました。

次いで、次期総会開催支部を大阪府支部から平成二十一年六月開催との提案がされ、採択されました。その後、決議文、大会スローガン採択と続き、総会が終了し、記念撮影、交流懇親会が行われた。

次回開催の大坂支部長の挨拶で、「来年は、連合会五十周年としての記念大会として実施いたします。各支

部皆様の出席をお願いします」と報告されました。



「マル障」制度 자체は

維持される

— 今年度は県内の9割の

市町村が現状維持 —

事務局 妻屋 明

昨年7月に神奈川県が発表した、重度障害者医療費助成制度、いわゆる「マル障」の見直しは、今年十月から①所得制限の導入、②対象者の見直し、③一部負担金を徴収するというものでした。

日常生活で医療とは切っても切れない私たち脊髄損傷者にとって長年馴染んできた「マル障制度」の見直しは極

月から一部負担金の徴収や年齢制限の導入を決め、県内の市町村への補助金を削減しました。

しかし、私たちが医療費助成制度の維持と対象者の拡大などを求める運動を強力に行つたことで「マル障制度」自体は見直されることはなく、維持されることになりました。

では、県からの補助金を削減された県下33の市町村は、一体この「マル障制度」を今後どのように取り扱うのかが問題となります。そこで、「障害児者の生活と権利を守る神奈川県連絡協議会」が今年四月に県下33市町村の対応について緊急

にアンケート調査を実施しましたが、この度その集計結果が発表されました。
なお、回答率は100%でした。

それによりますと、十月以降、一部負担金（通院1回200円、入院1日100円）の徴収については、「負担金を徴収する」が1町（大井町）。「無料化を継続する」が24市町村。「検討中」が8市町でした。

また、十月以降、65歳以上で新規に重度障害者になつた方の扱いについては、「対象としない」が1町（大井町）。「現行どおり対象とする」が15市町。「検討中」が17市町村でした。

重度障害者医療費助成事業に精神障害者も加えることについては、「既に対象としている、または今年度対象に加える」が9市町。「検討中」が12市町。「対象にしない」が7市町村でした。

この調査により一部の市や町を除いて9割程度の市町村が削減された県の補助金を当面一般会計で穴埋めし、一部負担金の徴収や年齢による対象者の見直しを導入しないことが明らかになりました。

かにされました。



これからが気になる

しかし、これはあくまで今年度だけ
ということで、県下33市町村が今後
どれだけ持ち堪えてくれるかにかかる
ことになり、どのような事態に
なるかは予断はできません。

支部では、引き続き①所得制限の導入、②対象者の見直し、③一部負担金を徴収など、重度障害者を含む3つの医療費助成制度の有料化と、医療制度における患者負担増に反対するための活動を進めて行くことにしています。

重度障礙者醫療費助成

事業見直しに関する

市町村の対応

アンケート調査結果

障害児者の生活と権利を守る
神奈川県連絡協議会の

調查結果

○実施期間　二〇〇八年四月十五日
　　同月二十三日

○質問 一部負担金（通院1回200円、入院1日100円）の徴収について、貴市町村では今年十月以降どのように対応されますか？

① 負担金を徴収する。……1町大井町

② 無料化を継続する。
⋮

24市町村

横浜市、川崎市、平塚市、鎌倉市、
藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子
市、相模原市、三浦市、大和市、伊
勢原市、座間市、南足柄市、葉山町、
寒川町、大磯町、中井町、松田町、
山北町、箱根町、真鶴町、愛川町、
清川村

③ 檢討中 横須賀市、秦野市、厚木市、海老名市、綾瀬市、二宮町、開成町、湯河原町
※ただし、横須賀市は無料化継続の方 向で検討。開成町は、負担金徴収の方 向で検討。

○質問2 65歳以上で新規に重度障害になった方の扱いについて、貴市町では今年十月以降どのように対応されますか?

① 対象としない。
大井町

② 現行どおり対象とする。……

川崎市、平塚市、藤沢市、小田原市、
茅ヶ崎市、逗子市、相模原市、三浦市、

座間市、寒川町、中井町、箱根町、真鶴町、愛川町、清川村

- 質問3 検討中…………… 17市町
横浜市、横須賀市、鎌倉市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、大磯町、二宮町、松田町、山北町、開成町、湯河原町

○質問3 今年十月以降、「一部負担金を徴収する」、あるいは「65歳以上で新規に重度障害者になった方を助成制度の対象としない」と答えた

市町村にお聞きします。その場合の手続きは、条例の改正で対応しますか？

○質問3 議会の議決を経て条例を改正する。

2市町…… 厚木市、大井町

○質問4 要綱の改正で対応する。なし

- 質問4 検討中…………… 11市町
平塚市、小田原市、逗子市、三浦市、厚木市、二宮町、中井町、大井町、山北町、開成町、真鶴町

- 質問4 対象にしない。…………… 8市町村
横浜市、川崎市、伊勢原市、南足柄市、綾瀬市、松田町（国・県の動向、近隣市町の状況を踏まえ検討）、湯河原町、清川村

- 質問4 その他…………… 7市町
横須賀市（県へ要望中）、秦野市（県へ要望中）、大和市（県へ要望中）、寒川町（十月から実施）、大磯町（今年度中に実施）、箱根町、愛川町（県の動向を見て判断）

○質問5 県の事業をもとに、独自に対象の拡大等を行っている市町村に聞きします。今回の県の要綱改正によつて、独自事業に変更する点が生じますか？

- 質問5 変更点が生じる。（その内容）
1町……寒川町
（現在、身体障害3・4級対象を十
月から3級の内部障害のみ対象とし、
精神障害1級を新たに対象とする。）

- 質問6 現行維持する。…………… 16市町村
川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、相模原市、三浦市、座間市、南足柄市、中井町、山北町、箱根町、愛川町、清川村
○質問6 検討中…………… 5市町
厚木市、海老名市、葉山町、大磯町、二宮町
*未記載…………… 11市町

○質問6 重度障害者医療費助成事業について、何かご意見がありましたらご自由にお書き下さい。

〔横須賀市〕……障害者施策は国の施策として行うべきである。

〔大和市〕……大和市は、県に「重度障害者医療費助成事業に精神障害者も加えてほしい。」と機会あるごとに要望書を提出しています。この件については、県内で地域格差が生じないためにも県が対応すべきであると考えています。

〔中井町〕……県100%補助から開始され、町で実施してきたが、補助率削減が順次なされ、町は対象者の負担金を独自補助してきた。県も障害者、市町村の財政を考えた制度改革を望む。



平成二十年度

支部総会報告

事務局 妻屋 明

まざまな活動や行事などが報告され、平成十九年度事業報告と決算報告、監査報告が了承されました。
一方、平成二十年度の事業計画では、通常の支部活動に加えて、今年度から神奈川県リハビリセンターにおける脊髄損傷者のためのピアサポートモデル事業が新たに盛り込まれ、入院している脊髄損傷患者に対するさまざまな相談支援活動に取り組むなどの計画について提案が行われたほか、関連する平成二十年度予算が全会一致して了承されるなど、支部提案どおり可決され、今総会は無事終了しました。

神奈川県支部は、六月二十九日に伊勢原市の「フォーラム246」において、第30回の平成二十年度総会を開催しました。

今総会では、長年にわたり私たちの日常生活を支えてきた、重度障害者医療費助成制度、いわゆる「マル障」制度の見直し問題についての一連の活動について詳しく報告されたことに対し、出席者から見直しを阻止するための活動について意見が交わされました。

総会では、改めて制度の見直しに反対していくための活動に取り組み、重度障害者が安心して暮らせる神奈川県を目指すことを確認しました。
また、支部及び各協会が主催するさ



健康づくりのための

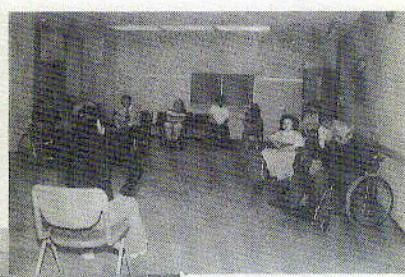
体操

健康運動指導士 高垣 勝勅

高齢化社会を迎えた我が国において、生活習慣病対策が重要な課題となっています。

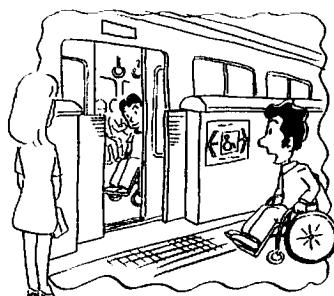
障害者においても同様で、医療や福祉施策の発展、充実で生活の質が向上する一方で、運動不足による心筋梗塞や脳卒中を招く内臓脂肪症候群の中高年が増大しています。リハビリテーションの一環として経験した体操や運動習慣も、年齢を重ねるとさまざまな事情により中断を余儀なくされる方が多く見られます。

- 1、運動の開始時間
高血圧症の方は、血压の安定する夕方に。
- 2、糖尿病の方は、食後に。中性脂肪が気になる方は、食間に。
- 3、肥満やコレステロールの気になる方は、こまめに動く。
- 4、運動の継続時間
できれば1日合計30分～60分。
症状や目的により1回20分以上が理想ですが、5分から10分を繰り返すことも可能です。
- 5、運動の頻度
週に3日から5日以上が望まれます。
- 6、運動の種目
 - 持久力維持改善を目的とした散歩やウォーキング（アームサイクル）。
 - 筋力維持改善を目的としたマシンエクササイズ。
 - ダンベル体操、ゴムバンド体操。



- 1、ウォーキングアップストレッチ
- 2、チエアービクス
- 3、ゴムバンド体操
- 4、クールダウンストレッチ

利用者の視点に立った バリアフリー調査に 参加



横浜協会 鈴木 滋美

三月六日、らくらくお出かけネットを運営している交通エコロジーモビリティー財団の依頼で、京浜急行・金沢文庫駅のバリアフリーモニターに参加しました。

当日、午前10時15分に金沢文庫駅の改札口前に集合です。

京浜急行の電車に実際に乗つて来てほしいという依頼でしたので、午前10時10分頃に到着する電車を事前に確認したところ午前9時50分過ぎぐらいに横浜駅を発車する特急がちょうど良いと言われたので、四肢麻痺の私は切符を買つたりするのに時間がかかるため少々早めに横浜駅に出向いたのですが、電車に乗ることがほとんど無い私でもスムーズに切符を買うことが出来たため、駅員に介助をお願いしホームに行つたのですが一つ早い電車に乗ることができました。

横浜駅から金沢文庫駅までは十二駅ですが、特急だと15分で着いてしまいます。

おり、駅員さんが出迎えてくれ改札口まで案内していただきました。待ち合わせの改札口を出たところには今回の調査を担当している京急本社職員の方がおられ、その方たちと調査準備のため別棟にある会議室に向かいました。

皆さんに集まられたところで趣旨説明。調査方法、コース説明、担当者紹介などを进行了。

担当者は、本社職員六名と視覚障害者のための音声案内を付ける会社の方二名、障害者は聴覚、身体（車イス）、視覚の三名です。

利用者の視点に立ったバリアフリー調査というのは、それぞれの障害を持つ方、今回は聴覚、視覚、身体（車イス）の立場から見た金沢文庫駅のバリアフリー度を、各障害者1名と調査担当者2名でグループをつくり、調査ルートに従つて移動しながら、移動のしやすさ、案内情報のわかりやすさ、設備や施設（エレベーター、エスカレーター、障害者用トイレ、券売機等）の使いやすさ、その他安全やコミュニケーションについてチェックしていくと、いう方法で午前10時45分頃から調査を始めました。

まず、金沢文庫駅東口出入口～コンコース～改札口というルートです。

視覚、聴覚の方は、階段やエスカレーターを使いますが、私は当然のごとくエレベーターを使用します。（金沢文庫駅のエレベーターというのがまた変わっていて、私は初めて使用したのですが、後に説明を加えたいと思います。）エレベーターは階段のすぐ横でわかりやすい位置にあります。

コンコースにあがり券売機があります。券売機は車イスでもボタンが届く位置で私にも切符を買うことができました。ただ、この頃の券売機は切符を買うだけでなく、定期券が買えたりパスモにお金がチャージできたりいろいろな機能が付いていて大変便利になつてきていますが、私には使いこなせないなど感じました。

料金表や路線図の見やすさは、今はいろいろな私鉄や路線と乗換えができるので、どちらかして少し見づらいのかなと思います。

改札口は、大抵はどの駅でもそうだと思いますが、いちばん端っこに車イスが通れる改札があり、そこを通って駅構内に入ります。

次に、またエレベーターに乗つてホームに降ります。駅構内やホームでは、コンコースまでは入った時と同じなので特にエレベーターはありません。

コンコースからエレベーターで西口上り線、下り線などの案内サインや運行情報などのわかりやすさをチェックします。

トイレのチェック

まずまずの整備と実感

またエレベーターで改札口のある階にあがりトイレをチェックします。

障害者用トイレは、改札を入つた中に入り一度改札を出てしまうと不便かなと感じました。改札口の真正面にあるためトイレの出入り口が見えないよう壁があつて、その壁の左右に男性用トイレ、女性用トイレのマークがありますが、障害者用のマークがないのです。改札口から来た場合はわかりづらいかなと思いました。

他は、トイレについてはうるさい私でもまづまづかなというトイレでしいます。

次に改札口を出てコンコース～西口

～スです。

駅構内のトイレから改札を出てコンコースまでは入った時と同じなので特にチェックはありません。

コンコースからエレベーターで西口出入口に出ます。西口出入口はエレベーターの位置が階段の横を奥に入ったところにあるため少しづらいのかなと感じました。そして、再びエレベーターに乗つてコンコースにあがり改札口前で調査終了です。

全員が調査を終了し集合したところで解散となりました。私は来た時と同じように1人で切符を買って職員の方に見送られながら横浜駅へ向かいました。

私は（車イス）の視点からみた金沢文庫駅のバリアフリー度は、約一時間の調査の中では気がつかない点もあつたかもしれません。評価できるものだと思いました。

京浜急行では、まだまだバリアフリー設備の整つた駅が少ないようですが、全駅バリアフリー化の達成に向か順次整えて行きたいと、職員の方が言つておられました。

バリエーションに富んだ エレベーター

(11) 全国自動車道者連合会神奈川県支部「和」 1977年12月3日 第二種移動物認可(契約18回 1-2-3-5-6-7の印発行) 1988年10月7日発行 SSKP通巻第3548号

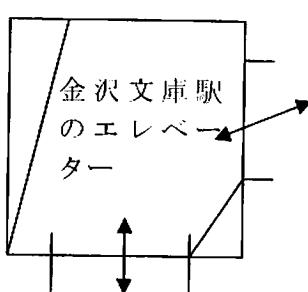
出入口が一方向の エレベーター



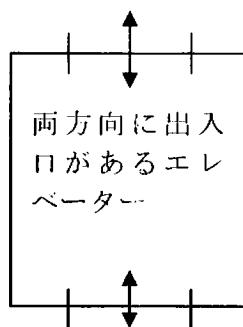
一般的なエレベーターは、乗った方向から出ます。
また、乗った方向とは反対側の出入口からエレベーターもあります。
金沢文庫駅のエレベーターは、まつすぐ乗るとやや斜めになつていて横の出入口から出ます。
建物の関係でその様なエレベーターになつたようですが、凡人の私では思ひもよらない発想に驚いたしたいです。

先に、エレベーターについて述べましたが、すでに当駅を利用されている方はご存知かと思いますが、説明いたします。

金沢文庫駅に設置されている ななめ横に出入口があるエレベーター



入った方向でそのまま 出て行けるエレベーター



・小宮 昇
(「くなられた方」)
平成20年3月31日

2-1-5-608

・竹原 謙太郎
(住所変更)
川崎市川崎区小田栄
長崎南町10-22

・藤肥 直樹 (西湘協会)
静岡市清水区

会員動向

●十二月二十六日(金曜日)
「メタボリック
シンドローム」について
※忘年会・セミナーとも
後日案内を送ります。

●セミナー開催
十二月二十六日(金曜日)
横浜港(大桟橋)停泊中の
豪華客船・ふじ丸です。

忘年会

お知らせ

Go to drive together.



人と車の未来が拡がっていく。



快適なカーライフをお届けするために、ニッシン自動車グループは歩み続けます。



APドライブ

オートスピーカンII

オートボックス

オートリフト



福祉車両総合メーカー 株式会社 ニッシン自動車工業 全国をトータルにサポートいたします。

本社

T349-1148
埼玉県北埼玉郡大利根町農野台1-563-12
Tel.0480-72-7221 Fax.0480-72-7223
E-mail:jikou@nissin-apd.co.jp

愛知豊明工場

T470-1161
愛知県豊明市栄町新左山1-755
Tel.0562-97-1091 Fax.0562-97-1092
E-mail:toyoake@nissin-apd.co.jp

NISSIN JIDOUSHA GROUP

一九七七年十二月三日第三種郵便部認可
二〇〇八年十月七日発行(毎月十八回一・二・三・五・六・七の日発行)
SSKP通巻第三九四八号

編集人 横浜市瀬谷区上瀬谷二六一―八
「和」編集部 山崎昇

発行人

特定非営利活動法人
障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧六一―六一―二
定価 300円